

IE講習(インダストリアル・エンジニアリング)  
科学的管理法を経て、仕事とマネジメントに関する知識・理論・改善技術等々(現場のムダ、ムリ、ムラを省いて生産性を高めることこれ第一の目的となる)

#### 講座のねらい

IE(無駄の排除による生産性向上)の考え方と手法を現場監督者、生産技術担当者が身につけ、活用できるようにします。企業などの経済的組織が人・物・金・情報といった経営資源をより効果的、効率的に運用できる様、作業手順、工程、配置、用具、組織、制度、管理六法を分析、評価して改善策を総合的なシステムに再編成し、現場に適用する体系的技術。

ムダ・ムリ・ムラを省く、に加え、生産管理、在庫管理、設備管理、品質管理、要員計画、安全衛生制度、改善活動制度、職務評価制度、賃金制度と多岐に渡っている。

#### 対象者

リーダー・サブリーダー

#### 内容・カリキュラム

- ◆生産性向上(原価低減)とIE手法
- ◆生産期間短縮と作業効率向上
- ◆工程・作業改善の考え方と進め方
- ◆標準時間の設定と活用
- ◆演習(工程改善、作業改善等)

#### 研修効果

現場の無駄を見つける「目」と改善する「腕」を持つ人材が養成できます。

#### 開催日

第1回平成24年 6月7日(木)～ 6月8日(金)2日間  
第2回平成24年12月6日(木)～12月7日(金)2日間  
9:00～17:00 計14時間

#### 定員

25人

#### 受講料(資料代含)

30,000円(会員) 35,000円(会員外)

VE講習(バリュー・エンジニアリング)  
新たな価値を生み出す技術(そのコスト低減の成果の大きさが注目される)

#### 講座のねらい

VE(価値工学による原価低減)の考え方・手法を生産技術担当者が身につけ、活用できるようにします。(製品やサービスの「価値」を、それが果たすべき「機能」と、そのためにかける「コスト」との関係で把握、システム化された手順で「価値」の向上をはかる。)

#### 対象者

生産技術・企画・開発・設計・製造・物流・事務等の担当者  
内容・カリキュラム

- ◆VEによる原価低減の考え方
- ◆VEの定義と特徴
- ◆機能定義・機能評価
- ◆創造性と代替案の作成
- ◆演習(機能定義～代替案の作成)

#### 研修効果

製品の価値向上や大幅な原価低減が可能なVE技術を身につけた人材が養成できます。

まず、提供しようとしている商品やサービスが、そもそも誰のためのものことであるのか、何のためのものことであるのか、機能を検討・明確化し、その商品やサービスの「価値」を、その「機能」と「コスト」の関係で表し、価値を向上させることを目的とする。

その三者の関係を式に表すと

◎「価値」(Value) = 「機能」(Function) / コスト(Cost)

価値とは、機能がもたらす満足度とコストの妥当さの度合と見なす事を表わしている。

#### 開催日

平成24年9月27日(木)～9月28日(金)2日間  
9:00～17:00 計14時間

#### 定員

25人

#### 受講料(資料代含)

25,000円(会員) 30,000円(会員外)